第 26 回熊本キリン倶楽部例会を開催

26 回目を数える熊本キリン倶楽部の例会を、7 月 13 日に熊本ホテルキャッスル 2 階、キャッスルホールで開催しました。

2017 年 7 月 13 日（熊本ホテルキャッスル 2 階・キャッスルホール）

営業活動を通じた支援

今年で 26 回目を数える熊本キリン倶楽部の例会を、7 月 13 日に熊本ホテルキャッスル 2 階、キャッスルホールで開催した。会には、日頃からキリンビール熊本支社がお世話になっている地元企業や行政、マスコミ関係者、「一番搾り 熊本に乾杯」共創ワークショップメンバーの皆様など 170 名にご参加いただいた。
当日は、弊社も協力した復興支援イベント「みんなで笑って元気になるばい！～お出かけ 肥後にわか～」にもご出演いただいたタレントの大田黒浩一さんが司会を担当。また、オープニングでは、「一番搾り 熊本に乾杯」のテレビ CM にも登場した熊本城おもてなし武将隊が、華麗な演舞を披露した。
会場では、裏面に熊本城のイラストをあしらった、「一番搾り 熊本に乾杯」のほか、メルシャン八代工場製造の焼酎「白水」や「白水」を使った熊本ならではのカクテルなどが振る舞われ、各テーブルの歓談にも花が咲いた。さらにこの日は、8 月 1 日の全国発売に先駆け、熊本県で収穫された温州みかんの氷結ストレート果汁を使用した「キリン 氷結 ® 熊本産みかん＜限定出荷＞」（※）も登場。同商品の売上 1 本につき 1 円が熊本地震の被災地の復興支援策に活用されるとの発表も行った。
キリングループ各社の飲料が当たる抽選会などで盛り上がった例会は、最後に熊本キリン倶楽部代表幹事の西山様のご挨拶で盛会のうちにお開きとなった。
※「キリン 氷結 ® 熊本産みかん＜限定出荷＞」は販売終了。

コメント①

キリンビール株式会社　九州統括本部長　松浦 泰彦

熊本は、今年上半期のキリンのビール売上において、全国トップクラスの数字を上げるなど、好調な九州の売上をけん引しています。加えて、昨年は社内の優秀な活動や取り組みを表彰する「キリン大賞」を " チーム熊本 " が受賞しており、熊本地震を乗り越えて地域のお役に立てたことを誇りに思います。また、昨年の熊本地震の復興支援については、その時々のステージで私たちが必要とされていることを見つけ、長期的に取り組んでいく所存です。その一環として、九州のキリンビール各支社が掲げる「世界一の九州をつくろう。」のスローガンの下、それぞれの地域やお客様一人一人との関わりを大切にし、絆を繋げ、広げていくことも支援の継続に繋がると考えています。

コメント②

キリンビール株式会社　熊本支社長　麻生 芳彦

本日は、日頃からキリンビールとキリングループを応援してくださっている皆様に多数お集まりいただき感謝申し上げます。例会は、キリンビール熊本支社が取り組む「世界一の九州をつくろう。」や「復興応援 キリン絆プロジェクト」のビジョンを知っていただく大切な機会です。今回は、熊本県で収穫された温州みかんの氷結ストレート果汁を使用した「キリン氷結 ® 熊本産みかん＜限定出荷＞」の発売と、売上 1 本につき 1 円の熊本地震の復興支援策への活用を発表させていただきました。全国の皆様にお飲みいただき、熊本のみかんの味わいを楽しんでもらうことで、地震から立ち上がろうとする熊本に思いを馳せてもらえればと思います。当支社では、今後も中長期的な視野に立ってさまざまな活動を続け、県民の皆様と共に、熊本を盛り上げていければと考えています。

コメント③

キリンビバレッジ株式会社　九州地区本部長　澤村 勝史

昨年、キリンビバレッジでは、主力商品の一つ「午後の紅茶」のテレビ CM 撮影を、熊本地震で大きな被害を受けた南阿蘇村の南阿蘇鉄道･見晴台駅で行い、大変好評をいただきました。同駅には、撮影をきっかけにキリンの自動販売機が設置され、実際にロケ地を訪れる観光客もいらっしゃるそうです。それを受け、CM の第 2 弾を同じ南阿蘇村の白川水源で撮影することが決定しました。こうした商品広告を通じた被災地支援は、継続的な支援に繋がるだけでなく、弊社と地域との結びつきを深める意味でも意義のあることと考えています。今後もこうした取り組みを通して、少しでも多くの人が南阿蘇村を訪れ、村の復興と活性化に繋がればと思います。

コメント④

メルシャン株式会社　八代工場　工場長　上田 渉

メルシャンの商品「白水」が、その割り水として白川水源の湧水をいただいている南阿蘇村にも、地震後 1 年以上が経ち、ようやく少しずつ観光客が戻りつつあるようです。弊社でも、「白水」をグループ会社のキリンビバレッジの商品「生茶」や「午後の紅茶 無糖」で割る、新たな飲み方の提案などを通じて、もっともっと「白水」の認知度を高め、ひいては南阿蘇村の PR に繋がっていけばと考えています。今後も、工場のある八代市、そして白川水源の水を利用させてもらっている南阿蘇村と一緒に、復興支援に繋がる取り組みや活動を行っていければと思います。

コメント⑤

熊本県果実農業協同組合連合会　加工事業本部長　富永 彰 様

県果実農業協同組合連合会（果実連）では、これまでもキリンビバレッジ様への原料提供などで協力させていただいていました。今回は、県産温州みかんの果汁をキリンビールの「キリン 氷結 ® 熊本産みかん<限定出荷>」に使用してもらうだけでなく、売上 1 本につき 1 円が熊本の復興支援策に役立てられるとのことで、とても感謝しています。昨年の熊本地震では、果実連の工場をはじめ、生産農家にも被害が及びましたが、こうして原料として使ってもらい、それを全国の皆さんに味わってもらうことで、県産みかんの PR に繋がればと思います。

コメント⑥

明治安田生命保険相互会社　熊本支社長　岸 一樹 様

キリンビール熊本支社には、いつも弊社のイベントに協力していただいたり、弊社でも「一番搾り 熊本に乾杯」を社内販売やお客様への贈り物に利用したりと、さまざまな面で協力させてもらっています。今日発表のあった「キリン 氷結 ® 熊本産みかん<限定出荷>」は、みかんの爽やかさとサラリと軽い飲み口で、とてもおいしくいただきました。また、売上 1 本につき 1 円を熊本地震被災地への復興支援策に活用するという取り組みも大賛成です。私たちも常々、「熊本のために何か出来ないか？」と思っており、地震発生以降、その思いをより強くしているので、今回もぜひ協力致します。

コメント⑦

熊本市経済観光局　熊本城総合事務所　所長　津曲 俊博 様

復興支援には、さまざまな形、やり方があると思いますが、今回のキリンビール様の「キリン 氷結 ® 熊本産みかん<限定出荷>」の売上を通じた支援は、商品を買う消費者にも「自分の購買が復興の役に立つ」と身近に感じられて、とてもいいと思います。また、キリングループ様からは、熊本城の復興にも多大な寄付をいただいており、私たちも「必ず修復させなければ」と奮い立っています。お城の修復には 20 年近い歳月が必要ですが、キリングループ様には、今後も息の長いご支援を賜りたいと存じます。

コメント⑧

（株）熊本地方卸売市場　代表取締役　野田 正広 様

一昨年、共創ワークショップのメンバーとして呼ばれ、「熊本ならでは」のビールを作るための意見を出させてもらいました。最初は、「こんな意見が本当に商品づくりに反映されるのか？」と思っていましたが、でき上がった「一番搾り 熊本づくり」で見事に形になっていて驚きました。今回の「キリン 氷結 ® 熊本産みかん<限定出荷>」も、常に地域に密着した活動を行っているキリンビール様だからこそ出来る商品だと思います。さらに、その売上が復興支援に繋がっている点も、CSV による社会貢献を掲げているキリングループ様ならではの仕組みではないでしょうか。